

第10回アジア原子力協力フォーラム(FNCA) コーディネーター会合開催について

平成21年3月3日

内 閣 府

原子力政策担当室

内閣府、原子力委員会では、文部科学省とともにアジア地域での原子力技術の平和的かつ安全な利用を促進し、各国の社会経済の発展に貢献することを目的として、平成11年4月からアジア原子力協力フォーラム(FNCA)を立ち上げ、原子力技術の平和利用に関する地域協力のための政策対話を行っている。

FNCAの枠組みの下では、原子力平和利用に関する8分野11プロジェクト※の研究協力が進められており、大臣級会合やパネル会合(2004年度から開始)のほか、プロジェクトの新設、改廃、調整、評価等に関する討議を目的とした「コーディネーター会合」を我が国主催で開催している。

今次会合では、各国のコーディネーターが一堂に介し、個別プロジェクトの活動報告、評価及び今後の計画について議論するとともに、①昨年9月に開催された第2回パネル会合(原子力発電に関わる安全確保のための基盤整備)の結果報告や、②原子力発電における人材育成情報データベースの進捗報告、③昨年11月にマニラで開催された第9回 FNCA 大臣級会合のフォローアップに関する議論が行なわれる予定。大臣級会合のフォローアップ項目は、1)原子力発電の基盤整備に関する検討パネルについて、2)原子力発電CDMについて、3)放射線利用分野における潜在的なエンドユーザーとの連携強化についての3点。

※8分野11プロジェクト

(1)研究炉利用、(2)農業利用、(3)医学利用、(4)原子力広報、(5)放射線安全・廃棄物管理、(6)原子力安全文化、(7)人材養成、(8)工業利用

1. 主 催

内閣府、原子力委員会、文部科学省

2. 開催時期

平成21年3月11日(水)～3月13日(金)

3. 開催場所

三田共用会議所 国際会議室(3階)

4. 参加予定国

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン
タイ、ベトナム (IAEA/RCAがオブザーバー参加)

※日本からは近藤原子力委員長をはじめ原子力委員、町日本コーディネーター及び
各プロジェクトリーダー他、関係省庁等が出席予定。

第10回アジア原子力協力フォーラム(FNCA) コーディネーター会合プログラム案

プレスオープンは
3月11日の
開会セッションのみ(●)

平成21年3月11日(水)

●開会セッション(9:30~10:15)

・開会挨拶(近藤 原子力委員会委員長)、参加者紹介等

セッション1:第9回FNCA大臣級会合(2008年11月開催)報告

セッション2:第2回原子力安全基盤整備パネル報告(2008年9月開催)

セッション3(1):原子力発電の基盤整備に関する検討パネルについて(大臣級会合フォローアップ)

セッション3(2):原子力発電CDMについて(大臣級会合フォローアップ)

平成21年3月12日(木)

セッション4(1)プロジェクト評価

1. 研究炉利用

ー研究炉基盤技術・中性子放射化分析

セッション4(2)プロジェクト評価

2. 医療用PET※1・サイクロترون※2 3. 放射線治療

※1 陽電子放出断層撮影装置 ※2 医薬品用放射性核種を製造する電子加速器

セッション4(3)プロジェクト評価

4. 放射線育種 5. バイオ肥料

6. 電子加速器(放射線加工と天然ポリマー) 7. 原子力広報

セッション4(4)プロジェクト評価

8. 人材養成とANTEP※3 ※3 アジア原子力教育訓練プログラム

9. 原子力安全文化 10. 放射線安全・廃棄物管理

セッション5:IAEA/RCA※4の活動報告 ※4 IAEAによるアジア原子力地域協力協定

セッション6:放射線利用分野における潜在的なエンドユーザーとの連携強化について
(大臣級会合フォローアップ)

セッション7:評価サマリーとプロジェクトの将来計画

平成21年3月13日(金)

セッション8:原子力発電における人材育成情報データベースの進捗報告

セッション9:FNCAの将来計画

閉会セッション

第10回FNCAコーディネーター会合海外参加者一覧

①オーストラリア

Dr. Ron Cameron (ロン キャメロン)

オーストラリアコーディネーター

オーストラリア原子力科学技術機構 (ANSTO) 専務理事

②バングラデシュ

Mr. Mohammad Liaquat Ali (モハマド リアクアート アリ)

バングラデシュ原子力委員会 (BAEC) 委員長 (代理)

Dr. M. Mosharraf Hossain (モシャラフ ホッサン)

バングラデシュ原子力委員会 (BAEC) 委員 (計画開発担当)

③中国

Mr. Zhang Junxin (張 俊新) (ジャン・ジュンシン)

中国国家原子能機構 (CAEA) 国際協力部プロジェクトオフィサー

Dr. YUAN Luzheng (袁 履正) (ユエン・ルーチェン)

中国原子能科学研究院 (CIAE) 中国先進研究炉チーフデザイナー

④インドネシア

Dr. Taswanda Taryo (タスワンダ・タリヨ)

インドネシアコーディネーター

インドネシア原子力庁 (BATAN) 次官 (研究開発研究利用及び科学技術社会化担当)

Dr. Achmad Sarwiyana SASTRATENAYA (アチマッド・サルウィヤナ・サストラテナヤ)

インドネシア原子力庁 (BATAN) 原子力エネルギー開発センター センター長

⑤韓国

Mr. HUR Jae Yong (ホ・ジェヨン)

在京韓国大使館科学技術アタッシェ (前 韓国コーディネーター)

Ms. JEONG Seoyeong (ジョン・ソヨン)

韓国原子力国際協力財団 (KONICOF) 専門家

⑥マレーシア

Dr. Muhd Noor Muhd Yunus (ムード・ノール・ムード・ユヌス)

マレーシアコーディネーター

マレーシア原子力庁(MINT)副長官(実務担当)

Dr. Noriah Binti JAMAL(ノリアー・ビンティ・ジャマル)

マレーシア原子力庁(MINT)放射性同位体技術ユニットマネージャー

⑦フィリピン

Dr. Alumanda M. Dela Rosa(アルマンダ・モリナ・デラロサ)

フィリピンコーディネーター

フィリピン原子力研究所(PNRI)所長

Ms. Charito Aranilla(チェリート・アラニーラ)

フィリピン原子力研究所(PNRI)上級研究専門家

⑧タイ

Dr. Somporn Chongkum(ソンポーン・チョンクン)

タイコーディネーター

タイ原子力技術研究所(TINT) 所長

Dr. Yaowalak CHANSILPA (ヤワラ・チャンシルパ)

タイ プロジェクトリーダー(放射線治療)

マヒドン大学医学部シリラジ病院放射線科放射線治療部助教授

⑨ベトナム

Mr. VU Dang Ninh(ヴ・ダン・ニン)

ベトナム原子力委員会(VAEC)総務部 部長

Dr. HOANG Anh Tuan(ホアン・アン・トゥン)

ベトナム原子力委員会(VAEC)企画・研究開発管理部 副部長

⑩IAEA/RCA

Mr CHOI Kun-Mo (チェ・グンモ)

IAEA/RCA・地域事務所課長

Dr. LEE Jae-Sol (イ・ジェソル)

IAEA/RCA 地域事務所プログラム・オフィサー

第10回FNCAコーディネーター会合出席の 国内有識者及び講演者一覧

<コーディネーター・プロジェクトリーダー・パネル議長>

- ・ 町 末男 FNCA日本コーディネーター(文部科学省参与・前原子力委員)
- ・ 杉本 純 FNCAパネル議長(第2フェーズ第1回人材養成パネル)
日本プロジェクトリーダー(人材養成)
 (独)日本原子力研究開発機構(JAEA)原子力研修センター長
- ・ 海老原 充 日本プロジェクトリーダー(研究炉利用-中性子放射化分析)
 首都大学東京大学院 理工学研究科教授
- ・ 山下 清信 日本プロジェクトリーダー(研究炉利用-研究炉基盤技術)
 (独)日本原子力研究開発機構東海研究開発センター
 原子力科学研究所研究炉加速器管理部部長
- ・ 中川 仁 日本プロジェクトリーダー(放射線育種)
 (独)農業生物資源研究所 放射線育種場 場長
- ・ 安藤 象太郎 日本プロジェクトリーダー代理(バイオ肥料)
 (独)農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所
 飼料作環境研究チーム上席研究員
- ・ 辻井 博彦 日本プロジェクトリーダー(放射線治療)
 (独)放射線医学総合研究所理事
- ・ 久保 稔 日本プロジェクトリーダー(原子力広報)
 (独)日本原子力研究開発機構広報部部長
- ・ 小佐古 敏荘 日本プロジェクトリーダー(放射線安全・廃棄物管理)
 東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻教授
- ・ 横山 勉 日本プロジェクトリーダー(原子力安全文化)
 (独)原子力安全基盤機構(JNES)国際室参与
- ・ 久米 民和 日本プロジェクトリーダー(電子加速器利用)
 (財)原子力安全研究協会(NSRA)国際研究部研究参与
- ・ 遠藤 啓吾 日本プロジェクトリーダー(医療用PET・サイクロトロン)
 群馬大学大学院 医学系研究科画像核医学教授

<講演者>

- ・ 吉井 文男 (独)日本原子力研究開発機構産学連携コーディネーター
 (電子加速器利用関連の講演を行う予定)
- ・ 藤富 正晴 電源開発株式会社(J-Power)常務取締役
 (CDM 関連の講演を行う予定)